令和5年度 渋谷区 区民意識調査報告書(概要版)

渋谷区

目次

- I. 調査概要
- II. 回答者の属性
- III. 調査結果
 - 1. 定住性について
 - 2. 区政について
 - 3. 渋谷区基本構想について
 - 4. 区の施策の利用について
 - 5. シビックプライド・街のイメージについて
 - 6. 暮らしについて

I. 調査概要

I.調査概要

(1) 調査の名称

区民意識調査

(2) 調査の目的

区民の区政に対する意識等を把握し、今後の区政課題に反映させることを目的とする。

(3) 調査対象

渋谷区在住の18歳以上の人

(4) 調査期間

令和5年 11月 16日 ~ 令和5年 12月 16日

(5) 調査方法及び回答件数

以下媒体にてアンケートURLを告知し、インターネット上にて回答

	告知媒体	
しぶや区ニュース	渋谷区公式フェイスブック	渋谷区公式X(旧ツイッター)
渋谷区公式ホームページ	渋谷区公式LINE	

有効回答件数	
3,645件	

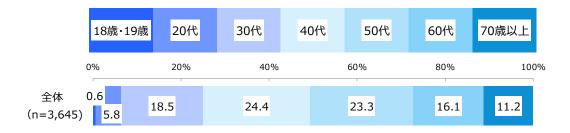
(6) 報告書における表及び図表の見方

- ・図表内の「n」は、設問に対する回答すべき人数(基数)である。回答数が 30 未満のものは誤差が大きくなるため、参考値とする。
- ・集計は、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までを表示しているため、比率の合計が 100.0%とならない 場合がある。 同様に、複数の比率の合計も図表の数字が一致しない場合がある。
- ・複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を基数として算出しているため、回答比率の合計が 100.0%を超えることがある。
- ・本文や図表内の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。

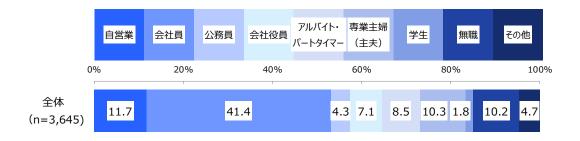
Ⅱ. 回答者の属性

Ⅱ.回答者の属性

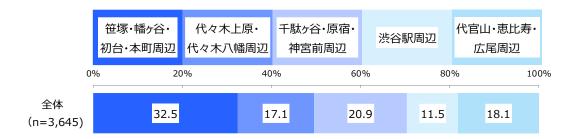
(1) 年齢



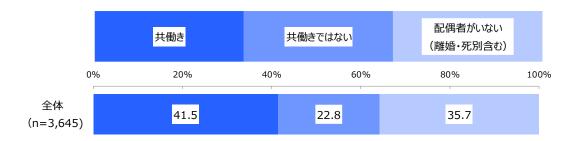
(3) 職業



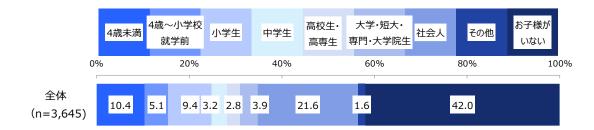
(2) 地区



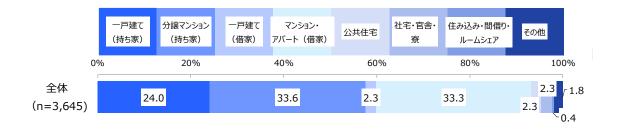
(4) 配偶者/共働きの有無



(5) 長子の学齢



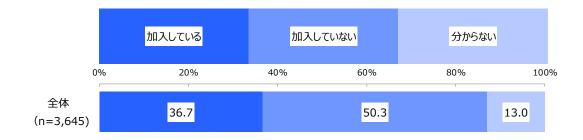
(7) 住居形態



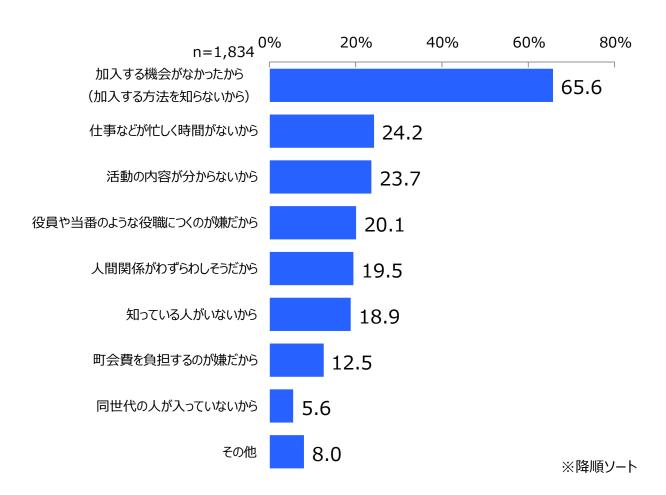
(6) 世帯構成



(8) 町会·自治会加入有無

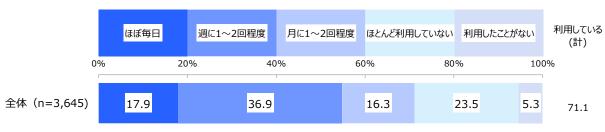


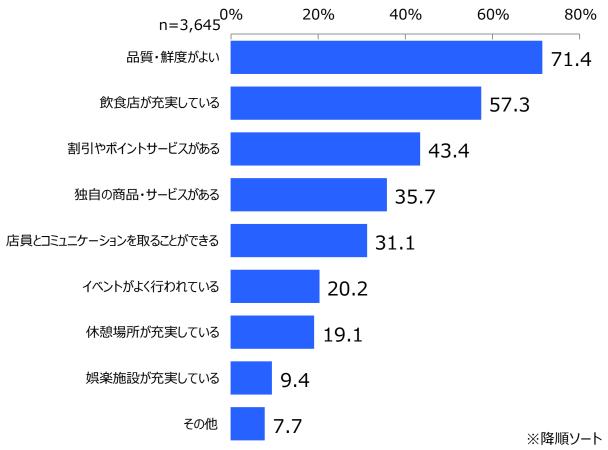
(9) 町会・自治会非加入理由



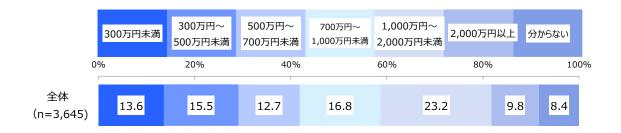
(10) 商店街利用頻度

(11) 商店街に求めるもの

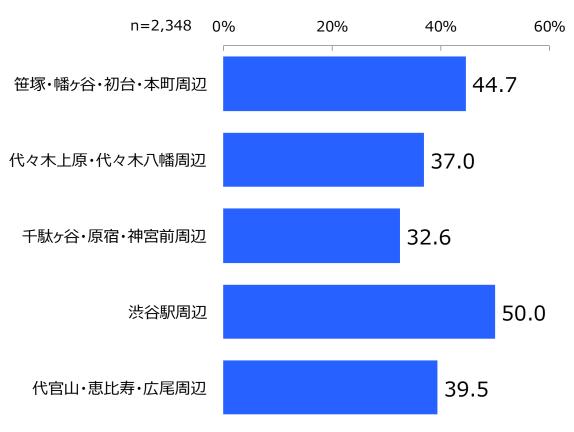




(12) 世帯年収



(13) 日常生活でよく行く地区



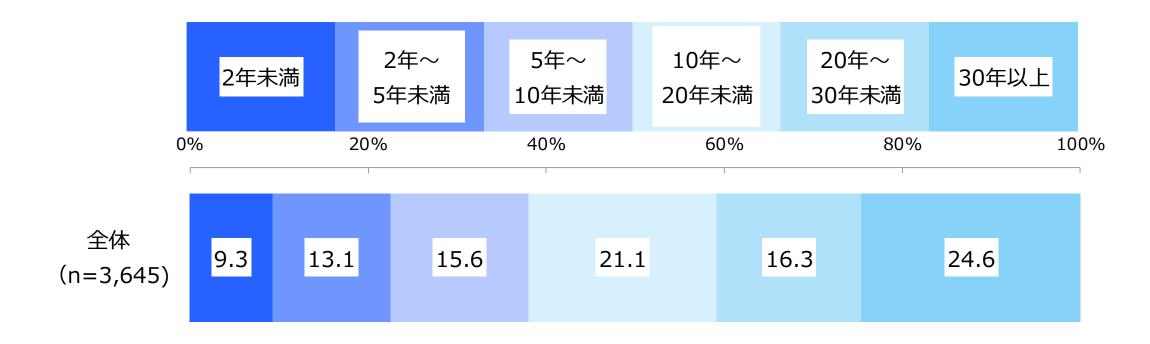
Ⅲ. 調査結果

1. 定住性について

1-1.居住年数

■ 「30年以上」が24.6%で最も高く、次いで「10年~20年未満」 (21.1%) が続く。

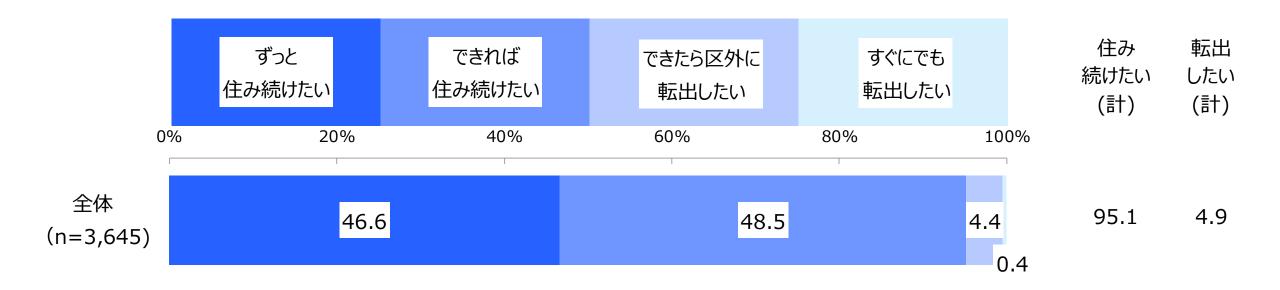
Q12.あなたは、渋谷区に住んで何年になりますか。(答は1つ) ※直近の居住年数についてお答えください。過去の居住については含みません。



1-2.今後の定住意向

- 「できれば住み続けたい」が48.5%で最も高く、次いで「ずっと住み続けたい」(46.6%)。 転出したいとした者は、4.9%に留まる。
- 令和4年と比較すると、「住み続けたい(計)」(95.7%→95.1%)は、ほとんど変化が見られなかった。

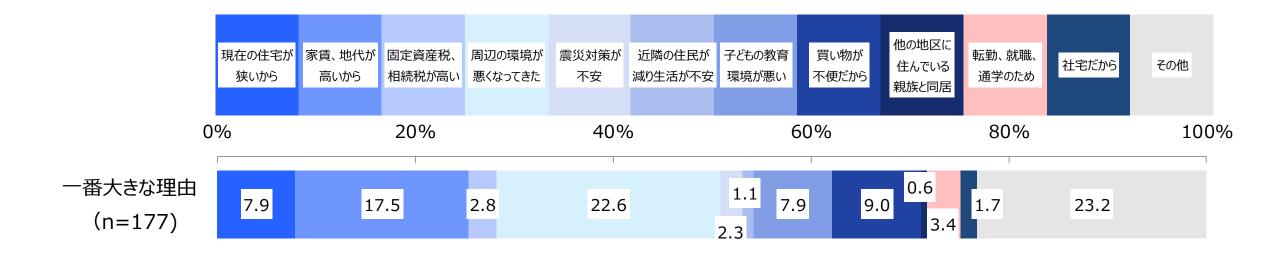
Q14.これからも渋谷区に住み続けたいと思いますか。(答は1つ)



1-3.転出意向理由(一番大きな理由)

- 一番大きな理由は、「周辺の環境が悪くなってきた」が22.6%で最も高く、次いで「家賃、地代が高いから」(17.5%)、「買い物が不便だから」(9.0%)と 続く。
- 令和4年と比較すると「周辺の環境が悪くなってきた」(17.1%→22.6%)、「家賃、地代が高いから」(13.2%→17.5%)で4pt~5pt程度のアップが見られた。

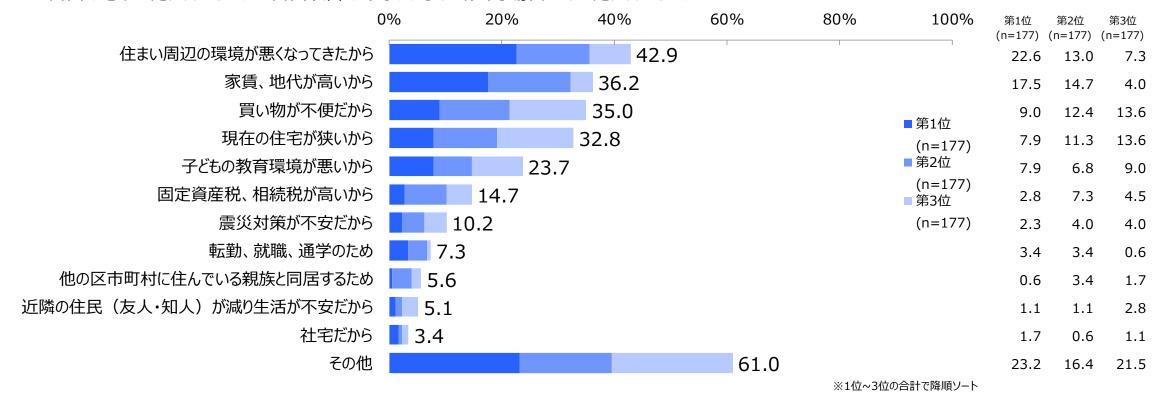
Q15.あなたが区外に転出したい理由は何ですか。一番大きな理由、次に大きな理由、三番目に大きな理由を、それぞれ教えてください。(答はそれぞれ1つ) ※一番目は必ずご記入ください。二番目以降はあてはまるものがある場合のみご記入ください。



1-4.転出意向理由

- 一番大きな理由から三番目に大きな理由までを合わせると、「住まい周辺の環境が悪くなってきたから」が42.9%で最も高く、以下「家賃、地代が高いから」 (36.2%)、「買い物が不便だから」(35.0%)、「現在の住宅が狭いから」(32.8%)などが続く。
- 令和4年と比較すると「住まい周辺の環境が悪くなってきた」(30.3%→42.9%)、「家賃、地代が高いから」(30.3%→36.2%)で6pt~8pt程度のアップが見られた。

Q15.あなたが区外に転出したい理由は何ですか。一番大きな理由、次に大きな理由、三番目に大きな理由を、それぞれ教えてください。(答はそれぞれ1つ) ※一番目は必ずご記入ください。二番目以降はあてはまるものがある場合のみご記入ください。

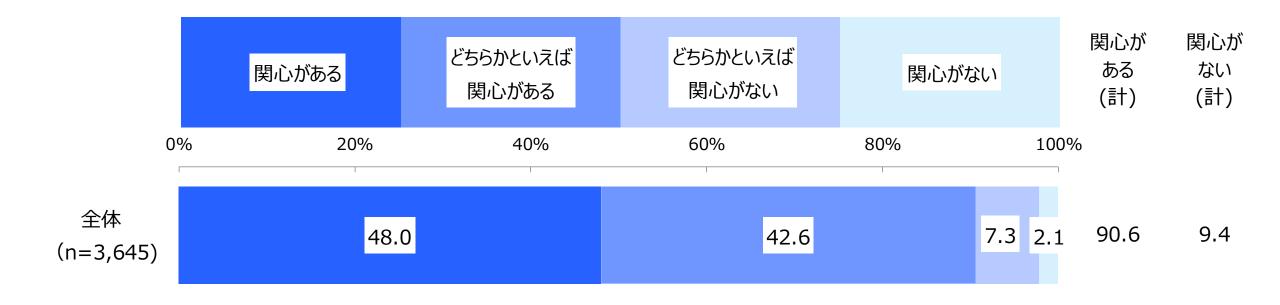


2. 区政について

2-1.区政への関心度

- 「関心がある」が48.0%で最も高く、「関心がある(計)」(「関心がある」+「どちらかといえば関心がある」)は90.6%、「関心がない(計)」(「どちらかといえば関心がない」+「関心がない」)は9.4%である。
- 令和4年と比較すると、「関心がある(計)」(91.6%→90.6%)は、ほとんど変化が見られなかった。

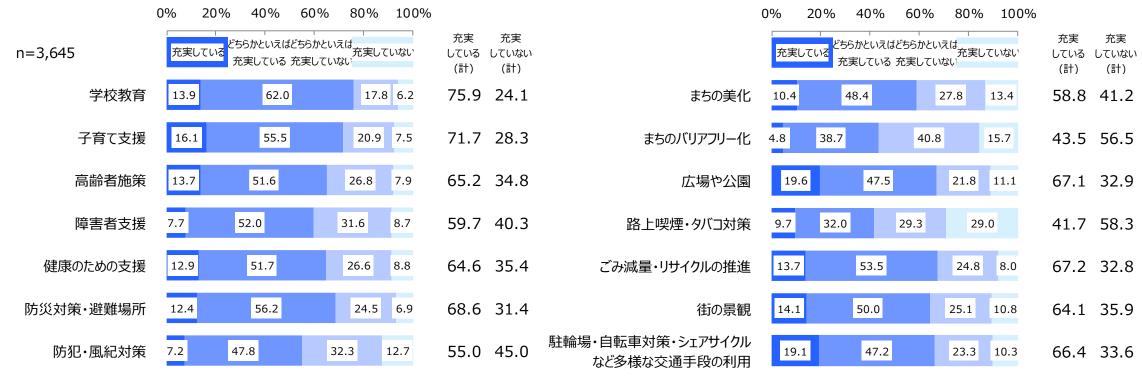
Q16.あなたは、渋谷区政に関心がありますか。(答は1つ)



2-2.区の施策の充実度

- 「充実している(計)」(「充実している」+「どちらかといえば充実している」)が高い施策は「学校教育」(75.9%)、「子育て支援」(71.7%)、「防災対策・避難場所」(68.6%)、「ごみ減量・リサイクルの推進」(67.2%)、「広場や公園」(67.1%)などである。
- 一方、「充実していない(計)」(「充実していない」+「どちらかといえば充実していない」)が高い施策は「路上喫煙・タバコ対策」(58.3%)、「まちのバリアフリー化」(56.5%)、「防犯・風紀対策」(45.0%)、「まちの美化」(41.2%)、「障害者支援」(40.3%)などである。
- 令和4年と比較すると、「充実している(計)」で「まちのバリアフリー化」(39.8%→43.5%)で約4ptのアップ。 一方、「子育て支援」 (74.9%→71.7%)、「ごみ減量・リサイクルの推進」 (70.4%→67.2%)で3pt程度のダウン。

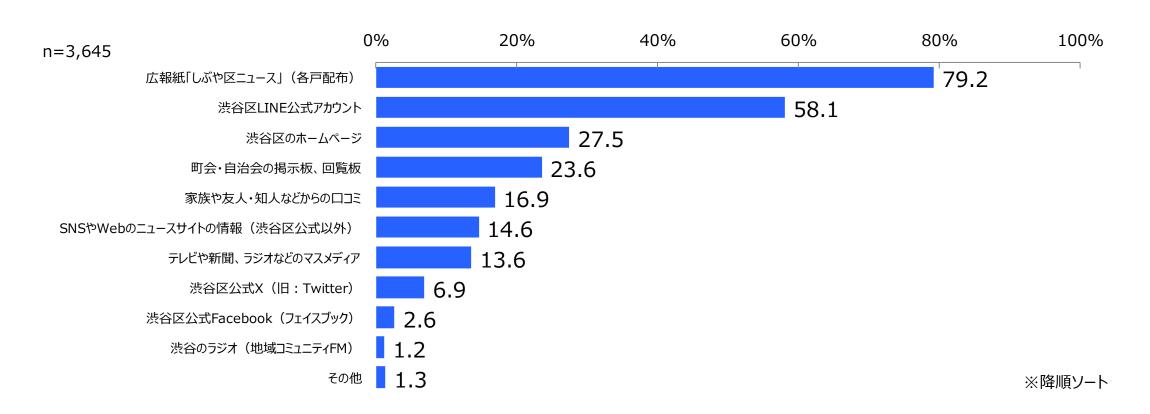
Q17.あなたは、渋谷区の以下の施策について充実していると思いますか。(答はそれぞれ1つ)



2-3.区政情報入手経路

■ 「広報紙『しぶや区ニュース』(各戸配布)」が79.2%で最も高い。以下、「渋谷区LINE公式アカウント」(58.1%)、「渋谷区のホームページ」(27.5%)、 「町会・自治会の掲示板、回覧板」(23.6%)、「家族や友人・知人などからの口コミ」(16.9%)などが続く。

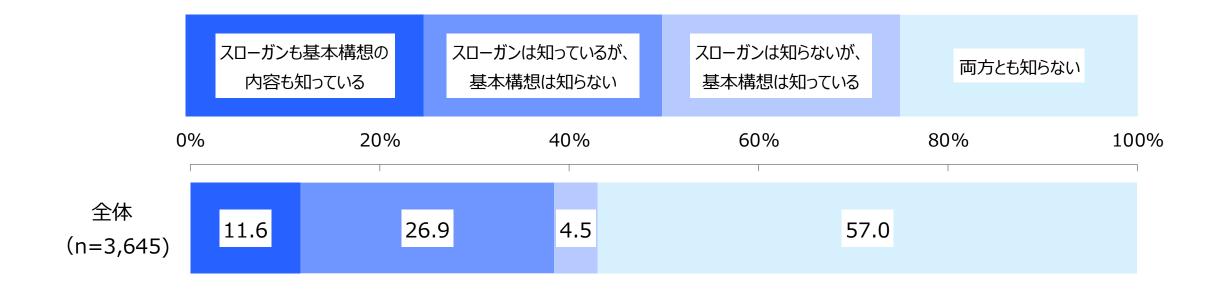
Q18.あなたは日頃、区政に関する情報をどのような方法で入手していますか。(答はいくつでも)



3. 渋谷区基本構想について

3-1.基本構想とスローガンの認知度

- 「両方とも知らない」が57.0%で最も高い。次いで、「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」(26.9%)が高い。スローガンの認知率(「スローガンも 基本構想の内容も知っている」+「スローガンは知っているが、基本構想は知らない」)は38.4%、基本構想の認知率(「スローガンも基本構想の内容も知って いる」+「スローガンは知らないが、基本構想は知っている」)は16.1%である。
- 令和4年と比較すると、「スローガン認知(計)」(41.0%→38.5%)は、2.5ptと若干のダウン。
- Q19.渋谷区では平成28年10月に渋谷区の未来像として、「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」というスローガンを掲げる新しい基本構想を策定しました。 この基本構想またはスローガンをご存知ですか。※このアンケートに答える前の事についてお答えください。(答は1つ)

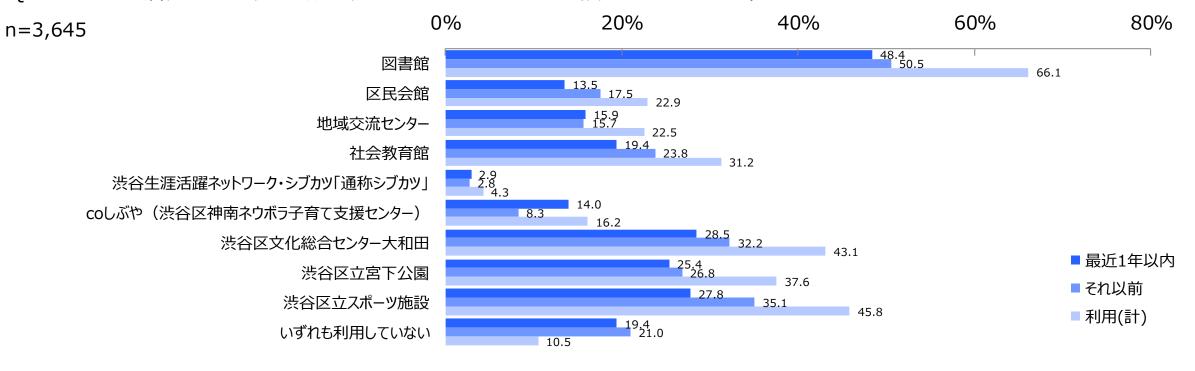


4. 区の施策の利用について

4-1.区の施設利用

- 最近1年以内に利用した施設は、「図書館」(48.4%)、「渋谷区文化総合センター大和田」(28.5%)、「渋谷区立スポーツ施設」(27.8%)、「渋谷区立宮下公園」(25.4%)などが高くなっている。
- 1年以前に利用したことのある施設は、「図書館」(50.5%)、「渋谷区立スポーツ施設」(35.1%)、「渋谷区文化総合センター大和田」(32.2%)。
- 最近1年以内もしくはそれ以前に利用した施設は、「図書館」(66.1%)、「渋谷区立スポーツ施設」(45.8%)、「渋谷区文化総合センター大和田」 (43.1%)、「渋谷区立宮下公園」(37.6%)などである。
- 令和4年と比較すると、ほとんどの施設で目立った変化はないが、「渋谷区立宮下公園」の最近1年以内利用において(30.8%→25.4%)と5ptダウンが見られる。

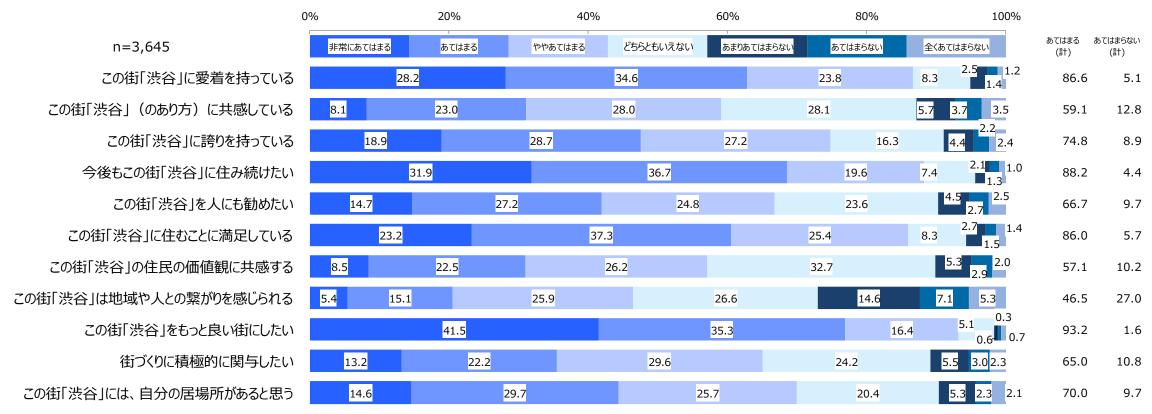
Q20.あなたは、渋谷区にある以下の施設をご利用になったことはありますか。(答はそれぞれいくつでも)



5. シビックプライド・街のイメージについて

5-1.渋谷に対する意識

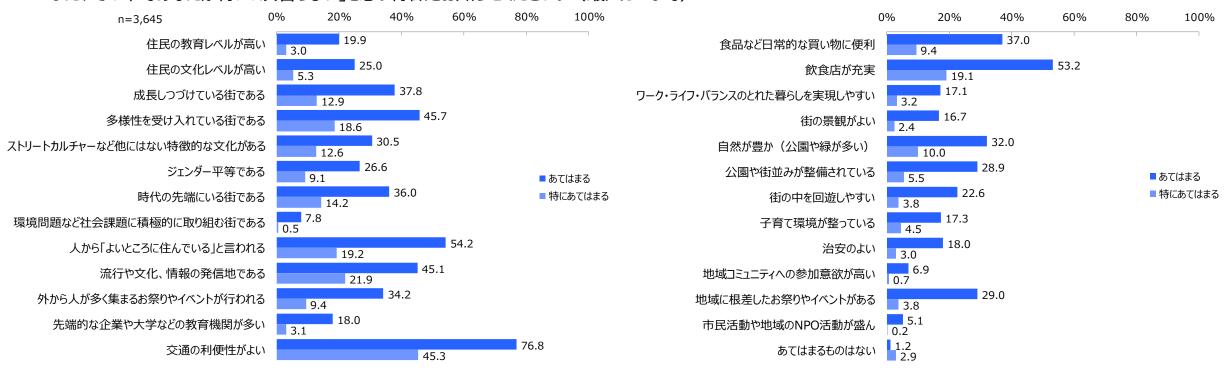
- 「あてはまる(計)」(「非常にあてはまる」+「あてはまる」+「ややあてはまる」)が高い項目は、「この街「渋谷」をもっと良い街にしたい」(93.2%)、「今後もこの街「渋谷」に住み続けたい」(88.2%)、「この街「渋谷」に愛着を持っている」(86.6%)、「この街「渋谷」に住むことに満足している」(86.0%)など。 一方、「あてはまらない(計)」(「全くあてはまらない」+「あてはまらない」+「あまりあてはまらない」)が最も高い項目は、「この街「渋谷」は地域や人との繋がりを感じられる」(27.0%)である。
- 令和4年と比較すると、「あてはまる(計)」で「共感している(65.9%→59.1%)」や「人に勧めたい」(72.2%→66.7%)は、5ptのダウンが見られる。 Q21.あなたが住んでいる街『渋谷』についてお伺いします。以下のそれぞれの項目は、どの程度あてはまりますか。(答はそれぞれ1つ)



5-2.渋谷のイメージ

- あてはまるイメージとして高いのは、「交通の利便性がよい」(76.8%)、「人から「よいところに住んでいる」と言われる」(54.2%)、「飲食店が充実」 (53.2%)、「多様性を受け入れている街である」(45.7%)、「流行や文化、情報の発信地である」(45.1%)など。
- 特にあてはまるイメージとしては、「交通の利便性がよい」(45.3%)、「流行や文化、情報の発信地である」(21.9%)、「人から「よいところに住んでいる」と言われる」(19.2%)、「飲食店が充実」(19.1%)、「多様性を受け入れている街である」(18.6%)などである。
- 令和4年と比較すると、「多様性を受け入れている街である」(53.8%→45.7%)は8ptダウン、「飲食店が充実」(59.9%→53.2%)で約7ptダウンが見られる。

Q22.あなたが住んでいる街「渋谷」に対して、あなたが持っているイメージとしてあてはまるもの教えてください。(答はいくつでも) また、その中であなたが特に「渋谷らしい」と思う特徴をお知らせください。(最大3つまで)

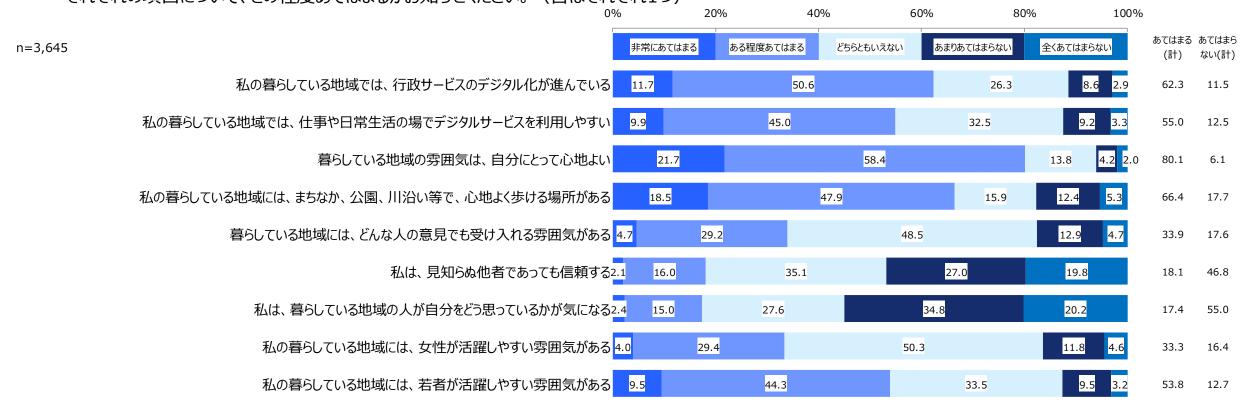


6. 暮らしについて

6-1.日々の暮らしで感じること(1/2)

■ 暮らしている地域について、「将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」が90.0%(あてはまる計)と最も高い。 一方、「私は、暮らしている地域の人が自分をどう思っているかが気になる」はあてはまらない計が55.0%と最も高く、近所との距離感や無関心さが感じられる。

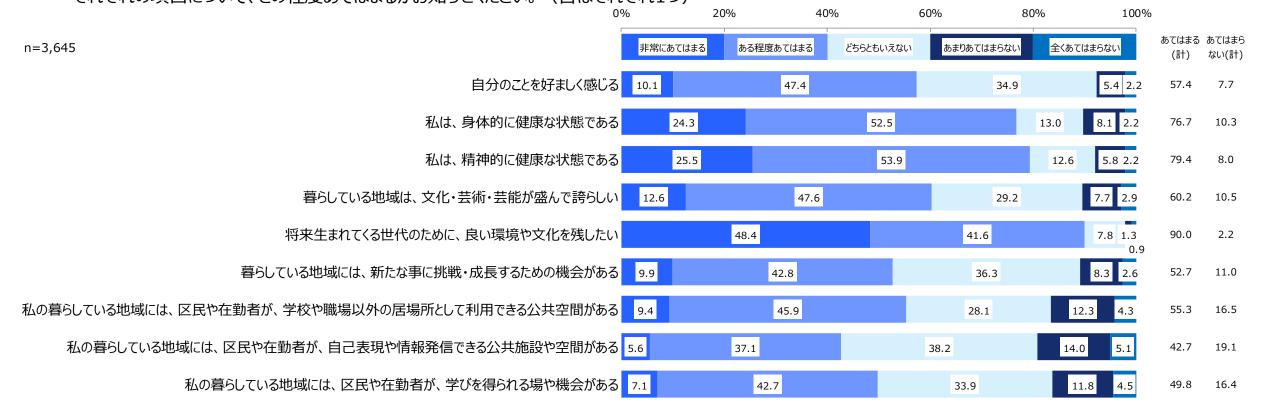
Q23.「渋谷区」という地域で日々暮らすなかで、地域に対することやあなた自身のことについて、普段どのようなことを感じられていますか。 それぞれの項目について、どの程度あてはまるかお知らせください。(答はそれぞれ1つ)



6-1.日々の暮らしで感じること(2/2)

■ 令和4年と比較すると、「あてはまる(計)」で「暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある」(47.3%→52.7%)は、5ptアップが見られる。

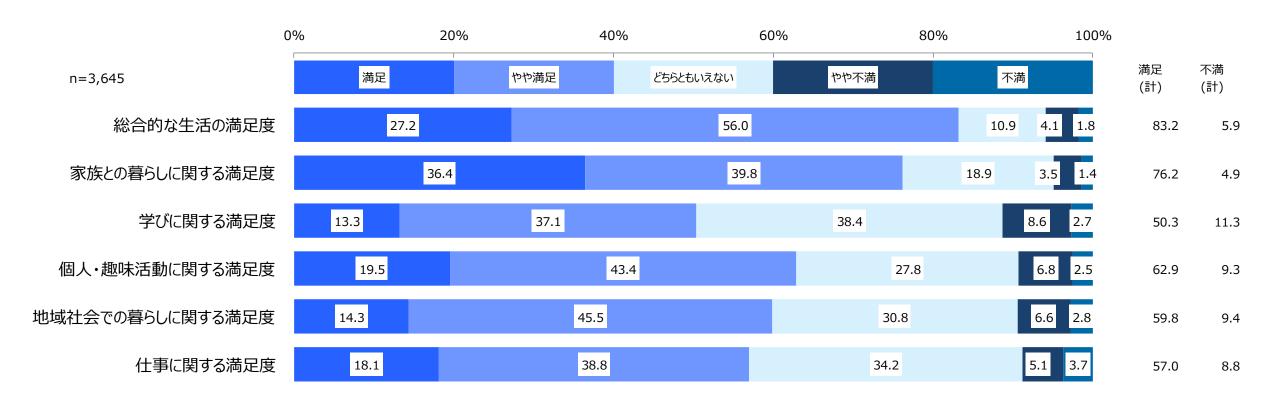
Q23.「渋谷区」という地域で日々暮らすなかで、地域に対することやあなた自身のことについて、普段どのようなことを感じられていますか。 それぞれの項目について、どの程度あてはまるかお知らせください。(答はそれぞれ1つ)



6-2.生活満足度

- 総合的な生活の満足度は、「満足(計)」(「満足」+「やや満足」)で83.2%となっている。以下「家族との暮らしに関する満足度」(76.2%)、「個人・趣味活動に関する満足度」(62.9%)などとなっている。
- 令和4年と比較すると、「総合的な生活の満足度」の満足(計)は(83.8%→83.2%)となっており、いずれの項目において同レベルとなっている。

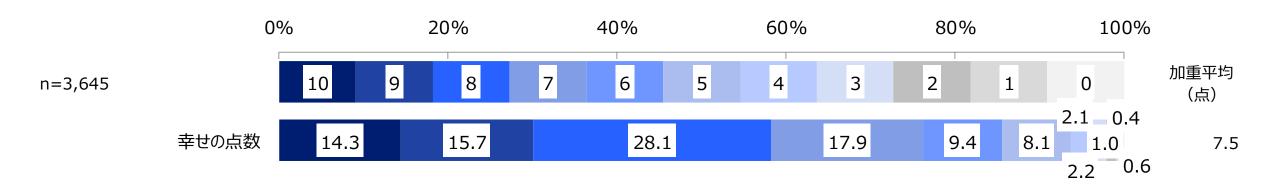
Q24.現在のあなたの生活満足度について、以下の各項目ごとに教えてください。(答はそれぞれ1つ)



6-3.幸せ度

- 幸せ度は、「8点」 (28.1%) が最も高く、次いで「7点」 (17.9%) 、「9点」 (15.7%) 、「10点」 (14.3%) となっている。平均は7.5点。
- 令和4年と比較すると、「10点」(15.3%→14.3%)、「9点」(17.5%→15.7%)、「8点」(26.3%→28.1%)と各スコアほぼ同レベルとなっている。

Q25.現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。



令和5年度 渋谷区 区民意識調査 報告書(概要版)

発 行: 渋谷区 デジタルサービス部 広報コミュニケーション課

〒150-8010 東京都渋谷区宇田川町1-1

電話: 03-3463-1211 FAX: 03-5458-4920

実 施: 株式会社 読売広告社

〒107-6105 東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル

電話: 03-3589-8111 (代表)

実施: 楽天インサイト 株式会社

〒150-8010 東京都世田谷玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス

電話: 050-5817-3301 (代表)